

第 244 回 日本泌尿器科学会東北地方会

会 長 秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学講座 羽瀨友則

会 期 平成 23 年 11 月 12 日(土)

会 場 秋田市民交流プラザ「アルヴェ」
〒010-8506 秋田県秋田市東通仲町 4 番 1 号
TEL : 018-836-4290

事務局 〒010-8543 秋田市本道 1-1-1
秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学講座内
第 244 回日本泌尿器科学会東北地方会 事務局
TEL : 018-884-6156、FAX : 018-836-2619

タイムテーブル・会場一覧

9:30～ 受付開始 (アルヴェ 2階 多目的ホール前)
 10:00～10:30 運営委員会 (アルヴェ 4階 洋室C)

	A会場	B会場
10:35～10:40	開会の挨拶	
10:40～11:36	セッションA-I 優秀発表賞① (演題 1-7) 座長 石戸谷滋人 (東北大)	セッションB-I 優秀発表賞② (演題 8-15) 座長 丹治 進 (岩手医大)
11:40～12:10	昼 食	評議委員会
12:15～13:35	パネルディスカッション 『非筋層浸潤尿路上皮癌診療の コントロールバシー』 座長 長岡 明 (山形大学) 土谷順彦 (秋田大学)	
13:40～14:22	セッションA-II 腫瘍 (演題 16-21) 座長 古家琢也 (弘前大)	セッションB-II 小児・外傷・その他 (演題 22-27) 座長 堀川洋平 (秋田大)
14:25～15:07	セッションA-III 手術・手技 (演題 28-33) 座長 神村典孝 (弘前大)	セッションB-III 排尿障害・感染症・結石・その他 (演題 34-39) 座長 相川 健 (福島医大)
15:15～16:15	特別講演 大阪医科大学泌尿器科学教授 東 治人 先生 『今、求められる医療の実践を目指して』 座長 羽渕友則 (秋田大)	
16:20～16:30	優秀発表賞発表 閉会の挨拶	
16:30～		懇親会

第 244 回日本泌尿器科学会東北地方会プログラム

9:30～ 受付開始 (アルヴェ 2 階 多目的ホール前)

10:00～10:30 運営委員会 (アルヴェ 4 階 洋室 C)

A会場

10:35～ 開会の挨拶 会長 羽瀧友則

A会場

セッション A-I 優秀発表賞① 座長 石戸谷滋人 (東北大学) 10:40～11:36

- 1 ネオアジュバント sunitinib 投与によって開心術を免れた右腎癌右心房内腫瘍血栓の 1 例
秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

伊藤隆一 (いとう りゅういち)

井上高光 沼倉一幸 高橋 誠

鈴木直子 高山孝一朗 奈良健平

米田真也 小原 崇 成田伸太郎

堀川洋平 土谷順彦 羽瀧友則

秋田大学医学部 腎置換医療学講座

佐藤 滋

秋田赤十字病院 泌尿器科

下田直威

- 2 アルドステロン産生腫瘍を合併した副腎皮質オンコサイトーマの一例
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 鈴木裕一朗 (すずき ゆういちろう)

工藤茂将 米山高弘 古家琢也

神村典孝 大山 力

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座

照井 健 崎原 哲 須田俊宏

東北大学大学院医学系研究科 病理病態学講座病理診断学分野

笹野公伸

- 3 尿管坐骨ヘルニアの一例
大崎市民病院 泌尿器科

芳沢瑠美 (よしざわ るみ)

江里口智大 田村将司 上野誠司

沼田 功

東北大学 泌尿器科

並木俊一

- 4 前立腺癌術後再発に対する放射線外照射治療後に発生した尿路上皮癌に対し右腎尿管全摘、骨盤内臓全摘を施行した1例

山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座

成澤貴史 (なりさわ たかふみ)

中山尚子 山岸敦史 櫻井俊彦

西田隼人 内藤 整 川添 久

一柳 統 ビリームウラジミル 加藤智幸

長岡 明 富田善彦

- 5 放射線療法が有効であった後腹膜嚢胞性腺癌の一例

山形大学 腎泌尿器外科学

中山尚子 (なかやま しょうこ)

成澤貴史 山岸敦史 櫻井俊彦

西田隼人 内藤 整 川添 久

一柳 統 ビリームウラジミル 加藤智幸

長岡 明 富田善彦

鶴岡市立荘内病院 泌尿器科

真島英太 阿部 寛

みやぎ県南中核病院 泌尿器科

川村裕子

- 6 長期尿管ステント留置後に手術を施行した尿管狭窄症の1例

石巻赤十字病院 泌尿器科

神山佳展 (かみやま よしひろ)

小野久仁夫

石巻赤十字病院 病理検査科

高橋 徹

- 7 未治療の糖尿病患者に発症したフルニエ壊疽症例

岩手県立久慈病院 泌尿器科

五十嵐大樹 (いからし だいき)

兼平 貢 杉村 淳

岩手県立久慈病院 皮膚科

菊池剛彰 浅井大志

金子クリニック

金子卓司

B会場

セッションB-I 優秀発表賞②

座長 丹治 進 (岩手医科大学) 10:40~11:36

- 8 診断に苦慮した腎腫瘍の1例

岩手県立中央病院 泌尿器科

森田知見 (もりた ともみ)

岩動一将 伊藤麻美子 信濃寛久

島谷蘭子 佐久間芳文

9 遺残尿管に発生した尿管腫瘍の1例

岩手県立中央病院 泌尿器科

伊藤麻美子 (いとう まみこ)
岩動一将 森田知見 信濃寛久
島谷蘭子 佐久間芳文

10 感染出血性腎嚢胞との鑑別に苦慮した巨大乳頭状腎癌の1例

東北大学 泌尿器科

山室 拓 (やまむろ たく)
三塚浩二 嶋田修一 佐々木光春
山田成幸 斉藤英郎 伊藤明宏
石戸谷滋人 荒井陽一

11 重篤なクッシング症候群を呈したCRH産生褐色細胞腫の一例

山形県立中央病院 泌尿器科

山形県立中央病院 内科
山形県立中央病院 脳神経外科
東北大学病院 病理診断学分野

林 夏穂 (はやし なつほ)
黒田悠太 武藤明紀 沼畑健司
菅野 理 星 宣次
鈴木恵綾 間中英夫
妻沼 到
笹野公伸

12 膀胱癌肺転移切除3例の検討

山形県立中央病院

黒田悠太 (くろた ゆうた)
林 夏穂 武藤明紀 沼畑健司
菅野 理 星 宣次

13 膀胱 villous adenoma の1例

気仙沼市立病院 泌尿器科

大崎市民病院 泌尿器科
東北大学病院 病理部

大久保鉄平 (おおくぼ てっぺい)
折笠一彦
上野誠司
中村保宏

14 AI療法が有効であった後腹膜平滑筋肉腫の1例

福島県立医大 泌尿器科

中島 拓 (なかじま たく)
柳田知彦 佐藤雄一 片岡政雄
佐川幸司 熊谷 研 岩崎充晴
石橋 啓 相川 健

1 5 精巣腫瘍との鑑別が困難だった乳児精巣壊死の一例

福島県立医科大学 泌尿器科

山岡将陽 (やまおか まさあき)

小川総一郎 赤井畑秀則 小黒俊樹

熊谷 伸 高橋則雄 羽賀宣博

相川 健

A会場

パネルディスカッション

12:15~13:35

座長 長岡 明 (山形大学)、土谷順彦 (秋田大学)

『非筋層浸潤尿路上皮癌診療のコントロールバシー』

テーマ① Ta-1 ハイグレード腫瘍の治療

演者 大森 聡 (岩手医科大学)

山岸敦史 (山形大学)

- ・ Second TURBT を行なっていますか？
- ・ BCG 膀胱内注入療法への適応は？何コースまで？
- ・ 膀胱温存への適応は？膀胱全摘への適応は？

テーマ② 上部尿路 CIS の診断と治療

演者 米山高弘 (弘前大学)

並木俊一 (東北大学)

- ・ どのように診断していますか？尿管鏡は行なっていますか？
- ・ 治療の選択をどうしていますか？(BGC 灌流 or 腎尿管摘除術)
- ・ BCG 灌流療法の方法は？何コースまで？

テーマ③ 繰り返し再発する Ta-1 の再発予防

演者 井上高光 (秋田大学)

熊谷 伸 (福島医科大学)

- ・ TURBT 後の再発予防は？
- ・ 膀胱内注入療法後に頻回に再発する場合の治療法は？
- ・ 尿道再発に対する対処法は？
- ・ 膀胱鏡以外の画像診断は？

1 6 口腔底癌腎転移の1例

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

石橋祐介 (いしばし ゆうすけ)
 畠山真吾 岡本哲平 鈴木裕一郎
 工藤茂将 盛 和行 米山高弘
 古家琢也 神村典孝 大山 力

1 7 PSA 0.88ng/mL で偶発前立腺癌であった膀胱癌症例の検討

国際医療福祉大学塩谷病院 泌尿器科

菅藤 哲 (かんとう さとる)
 福崎 篤

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

川守田直樹

国際医療福祉大学病院 腎泌尿器外科

石塚竜太郎 山崎一恭 稲井広夢
 内田克紀

国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター

岩本晃明

1 8 スニチニブによる術前補助療法で腫瘍壊死を認めた腎癌症例の画像評価

岩手医科大学医学部 泌尿器科学講座

佐藤健介 (さとう けんすけ)
 小原 航 加藤廉平 岩崎一洋
 高田 亮 藤岡知昭
 曾根美雪 江原 茂

岩手医科大学医学部 放射線科学講座

1 9 副腎領域に発生した神経鞘腫の1例

仙台社会保険病院 泌尿器科

安達尚宣 (あだち ひさのぶ)
 田中峻希 工藤貴志 池田義弘
 相沢正孝 庵谷尚正

2 0 放射線併用化学療法が著効した女性尿道癌の一例

大館市立総合病院 泌尿器科

今井 篤 (いまい あつし)
 百瀬昭志 成田 知
 大山 力

弘前大学 泌尿器科

2 1 陰嚢皮膚原発と考えられた悪性リンパ腫の1例

由利組合総合病院

難岡純一 (なだおか じゅんいち)

河田真子 北島正一

B会場

セッションB-II 小児・外傷・その他

座長 堀川洋平 (秋田大学)

13:40~14:22

2 2 特発性腎出血に対して内視鏡的止血術を行った一例

市立秋田総合病院 泌尿器科

阿部明彦 (あべ あきひこ)

富樫寿文 石田俊哉 松尾重樹

盛岡友愛病院 泌尿器科

鈴木 明

2 3 出血性ショックを来した男児膀胱 inflammatory myoblastic tumor の一例

岩手県立中部病院 泌尿器科

藤澤宏光 (ふじさわ ひろみつ)

梶川恒雄

2 4 尿管子宮内膜症の一例

仙台赤十字病院

當麻武信 (たいま たけのぶ)

太田章三

2 5 腎の嚢胞状病変が水腎症をきたす条件の検討～腎杯憩室1例、傍腎盂嚢胞2例～

仙台社会保険病院 泌尿器科

田中峻希 (たなか たかき)

工藤貴志 安達尚宣 池田義弘

相沢正孝 庵谷尚正

2 6 外傷性精巣変位の一例

仙台医療センター

川守田直樹 (かわもりた なおき)

吉川和行 石井智彦 松浦 忍

武弓俊一

2 7 MIP (megameatus and intact prepuce) の3例

宮城県立こども病院 泌尿器科

竹本 淳 (たけもと じゅん)

坂井清英

28 単孔式体腔鏡下腎摘除術を施行した透析腎癌症例

岩手医科大学 泌尿器科

加藤廉平 (かとう れんぺい)

小原 航 松浦朋彦 藤島洋介

加藤陽一郎 岩崎一洋 高田 亮

藤岡知昭

29 前立腺癌に対するロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術の初期経験

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

古家琢也 (こいえ たくや)

岡本哲平 鈴木裕一朗 飛澤悠葵

米山 徹 盛 和行 畠山真吾

工藤茂将 米山高弘 神村典孝

大山 力

30 5分でできる「カギ編み棒」によるD-Jステント交換—有効性と安全性について

山形県立中央病院 泌尿器科

沼畑健司 (ぬまはた けんじ)

林 夏穂 黒田悠太 武藤明紀

菅野 理 星 宣次

31 尿管ステント下端が尿管内に移動した2例

山形市立病院 済生館

八木真由 (やぎ まゆ)

福原宏樹 槻木真明 鈴木 仁

山形大学 腎泌尿器外科学講座

富田善彦

32 AML 内部に発生した仮性動脈瘤に対してTAEを施行した1例

日本海総合病院 泌尿器科

牛島正毅 (うしじま まさき)

長浦主税 菅野秀典 柴崎智宏

金子尚嗣 柿崎 弘

山形市立病院 済生館

八木真由

山形大学 腎泌尿器外科学分野

富田善彦

日本海総合病院 放射線科

小野 伴 内村文昭

日本海総合病院 小児科

笹 真一 田邊さおり 木村敏之

3 3 陰茎癌鼠径リンパ節転移に対して Mohs 軟膏外用と化学放射線療法が奏効した 1 例

秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

小峰直樹 (こみね なおき)

成田伸太郎 伊藤隆一 鈴木直子

高橋 誠 高山孝一朗 奈良健平

米田真也 沼倉一幸 小原 崇

井上高光 堀川洋平 土谷順彦

羽渕友則

秋田大学医学部 腎置換医療学講座

佐藤 滋

能代山本医師会病院

木暮輝明

B 会場

セッション B-III 排尿障害・感染症・結石・その他 座長 相川 健 (福島県立医科大学) 14:25~15:07

3 4 前立腺全摘術後の性機能障害の経時的変化および関連する因子について

東北大学大学院医学系研究科 泌尿器科学分野

大原慎也 (おおはら しんや)

海法康裕 佐藤琢磨 福士太郎

泉 秀明 山下慎一 並木俊一

中川晴夫 荒井陽一

3 5 排尿困難を主訴に受診した急性散在性脳脊髄炎の 1 例

白河厚生総合病院 泌尿器科

大原英一郎 (おおはら えいいちろう)

喜屋武 淳

白河厚生総合病院 小児科

根本健二 村井弘通 青柳良倫

大原喜裕 八木正樹

3 6 尿路感染症を契機に脊髄損傷患者に発症した血球貪食症候群の一例

東北労災病院 泌尿器科

竹内 晃 (たけうち あきら)

佐竹洋平 阿部優子 浪間孝重

仙台血液疾患センター 血液内科

齋藤淑子

3 7 敗血症性ショックにより急性腎不全を呈したサルモネラ腸炎

山本組合総合病院 泌尿器科

藤島洋介 (ふじしま ようすけ)

野沢 立 近田龍一郎

3 8 透析患者の難治性腹水にデンバーシャントが有効であった1例

平鹿総合病院 泌尿器科

里吉清文 (さとよし きよふみ)

鈴木丈博 佐藤一成

平鹿総合病院 外科

榎本好恭

3 9 過活動膀胱(Overactive Bladder: OAB)と骨盤底筋群

医療法人 秋田泌尿器科クリニック

能登宏光 (のと ひろみつ)

A会場

特 別 講 演

15:15～16:15

座長 羽渕友則 (秋田大学)

今、求められる医療の実践を目指して

大阪医科大学 泌尿器科学教授

東 治人 先生

(共催 日本新薬株式会社)

A会場

16:20 優秀発表賞 発表

16:25 閉会の挨拶

会長 羽渕友則

B会場

16:30～ 懇親会